

1 学校教育目標

人権尊重を基盤とし、社会で自立・共生するための力を育て、社会に貢献できる生徒を育成する。

2 目指す学校像 『魅力ある学校』

3 目指す生徒像 (1) 挑戦する生徒 (2) 仲間を大切にする生徒
(3) 自ら考え、実行する生徒

4 学校経営方針

(1) 人権尊重

一人一人の尊厳と人権が尊重される学校づくりを目指し、豊かな人権感覚、人権を尊重する態度と実践力を育む。

(2) 教職員の連携と協働

ア 校長の経営方針のもと、主任が中心となり学年・指導部・教科で具体的方針に基づき、ベクトルの向きを合わせて力強く前進する。

イ お互いのコミュニケーションを大切に、意欲的に教育活動を進める。

5 重点項目

(1) 確かな学力の育成

※ 基礎・基本の確実な定着を図る

① 家庭学習、個別補充学習の充実
⇒ 家庭における学習習慣の定着を図る

② 授業の中での工夫
⇒ タブレットドリルの有効的な活用

※ 課題解決力を育成する

① 主体的・対話的で深い学びにつながる授業展開

② 多様な学習形態を活用
⇒ 教科内における指導工夫の交流、他学年の授業参観の機会を設ける

(2) 豊かな人間性の育成

① 人権教育を推進する
⇒ 年間2回の人権学習の充実、誰もが大切にされる集団づくりの推進

② 道徳教育と読書活動を全校で取り組む
⇒ 輪番道徳、朝読書の取組の充実

③ 特別支援教育を推進する
⇒ インクルーシブ教育、ユニバーサルデザイン、合理的配慮の推進

④ 組織的な生徒指導・教育相談を行う
⇒ 生徒指導部会における指導方法や不登校生徒への対応、事例の検証を行い、教員の指導力の向上を図る

(3) 健やかな身体の育成

- ① 健康的な生活習慣の確立を図る
- ② 部活指導を工夫・改善する
- ③ 深刻化する健康課題に対応する取組を行う
- ④ 給食を中心とした食育の推進を図る
⇒ 部活動規定の周知徹底、食育指導の充実

(4) 学びを支える教育環境の整備

※ 危機管理

- ① 実行性のある危機管理マニュアルを作成する
- ② 安全教育を計画的に実施する
⇒ ・危機管理マニュアルの周知徹底 ・給食センター火災時の避難訓練の実施 ・自転車等の交通安全指導の充実

※ 学校教育力の向上

- ① 教職員の指導力向上に努める
- ② 笑顔につながる働き方改革を推進する
⇒ ・教育活動の組織的運営 ・適材適所による業務の効率化
・教職員相互の連携・協働 ・教職員の意識改革

(5) 家庭・地域・他校種との連携・協働

※ 連携

- ① 信頼関係の構築を図る
⇒ ・報告・連絡・相談の徹底 ・子どもを共に教育するパートナーとしての姿勢を基本とした保護者対応
- ② 効果的な情報発信と情報受信に努める
⇒ 学校だより、ホームページ、一斉メールの効果的な活用を推進

※ 協働

- ① キャリア教育の視点で協働した取組を行う
⇒ 社会人や高校の先生を講師とする職業や高等学校に関する講話、未来の担い手育成プログラム等、発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進
- ② コミュニティ・スクールの導入に向けた取組を充実する
⇒ 学校運営協議会やPTA活動を中心とする五十周年記念式典に向けた取組の推進

令和5年度研究推進

生涯にわたり学び続ける生徒の育成 ～他者と協働して課題解決に挑む～

- ⇒ 「未来の担い手育成プログラム」研究校2年目としてさらに研究を推進する
- ・学校全体で研究に取り組む体制づくりの構築
 - ・計画的な校内研修（参観を含む）の実施
 - ・全教科指導における効果的な話し合い活動の実践をとおして、課題解決型学習の研究を進め、教師の授業力の向上を図る